

消防団たずね歩き



北消防団
淡河支団本団分団長
山田守男

文化財防火デー訓練を実施!

淡河支団の管轄地域は消防署から遠隔地のため火災発生の場合、消防隊到着までの間は地域住民の力が不可欠です。今後も消防団と防災福祉コミュニティ、また地域住民が一丸となって防火に努め、消防署とも協力体制をとりながら火災を無くすよう心がけていきたいと思います。

おうご
淡河支団は北区の北部にある農村地域に位置しています。特色といえば、特産品の淡河新鉄砲ユリとチューリップの栽培が盛んで日本各地に出荷されていること、名物といえば、甘くてさっぱりした豊助饅頭が有名です。

このような淡河支団の第9分団（北僧尾）地区内にある巖島神社境内の無形文化財農村歌舞伎舞台において昨年10月28日、地元淡河中学校の生徒さんによる30年ぶりの歌舞伎上演会がおこなわれました。観客を魅了する中、第9分団等による場内外の警備により無事に披露を終えました。

その文化財を地域住民の力で火災から守ろうと、1月20日に文化財防火デー消防訓練がおこなわれ、北消防署、地区内の第9分団と防災福祉コミュニティ、応援隊として隣接の第8分団（南僧尾）が出動しました。訓練は防災福祉コミュニティの通報訓練に始まり、続いて消火器による初期消火のあと消防団による河川を水利とした消火訓練をおこない、最後に消防隊も含めた一斉放水訓練で終了しました。

当日は幸い天気も良く訓練もスムーズに終わることができました。



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

